

平山氏が初当選



〒030-0180
青森市第二問屋町3丁目1番89号
東奥日報社
電話 017-739-1111
(C)東奥日報社 2006

インターネット
号外

ご購入のお問い合わせは
東奥日報社販売局



0120-46-5939

ヨム

コウドクサンキュー

24時間受付

五所川原市長選

前田氏、三上氏を破る



支持者から花束を贈られ、笑顔を見せる平山誠敏氏。右は妻の美保子さん = 9日午後10時22分

前市長の病氣辞職に伴う五所川原市長選挙は九日投票が行われ、即日開票の結果、前県議の平山誠敏氏(66)が自民、公明推薦が二万一千百七十四票を

当選	21,174	平山 誠敏(66)	無新
	12,713	前田 清勝(65)	無新
	1,415	三上 誠三(56)	無新

(法定得票数未満、供託金没収)

▽有権者数	51,313	▽投票者数	35,625
▽有効投票	35,302	▽無効・その他	323
▽投票率	69.43%		

獲得し、前市議の前田清勝氏(65)、会社役員の前田誠三氏(56)にいずれも無所属新人を大差で破って初当選を果たした。投票率は69.43%だった。

平山氏は、合併後七月で病に倒れた成田守前市長の事業を継承、合併各地区との格差是正や一体感醸成などに取り組む。それ以上に、二年連続で「カラ財源」を予算計上した厳しい「台所」に対する思い切った財政改革は待たなしの状況だ。

選挙戦は前市長の辞職を受けての短期決戦。与党を脱会してこれまでの市政を鋭く批判した前田氏との事実上の一騎打ちとなった。平山陣営は市議二十四人が支持、自公推薦で県政、国政との太いパイプによる公約実現を強調。これに対し前田氏は陣営に民主党系も取り込んで臨んだが及ばず、二回目の挑戦となった三上氏は出遅れが響き前回の得票を大きく下回った。

詳細はこちら